

### 領域2: T2R2システムの開発

東京工業大学の機関リポジトリは、研究担当理事・副学長を主査とする「情報基盤統括室」のもとに、Tokyo Tech STAR (Science and Technology Academic Repository)構想の三本柱の一つである「Tokyo Tech RR」として位置づけられています。T2R2(Tokyo Tech Research Repository)システムは、学内の学術研究論文等の一元的な蓄積・管理・発信を目的とし、研究者自身によるデータの登録と活用を基本とした、Research Repository構築のためのシステムで、平成19年8月に全学リリースされました。

#### 入力サポート

T2R2は、全学認証認可システムと連動し研究者自身が行います。そのために、

- ・PDFからの書誌事項の取込み・共著者へのリンク・重複チェックとマージ
  - ・著作権処理の確認
  - ・一括インポートファイルからのデータ作成
- などの機能を備えています。

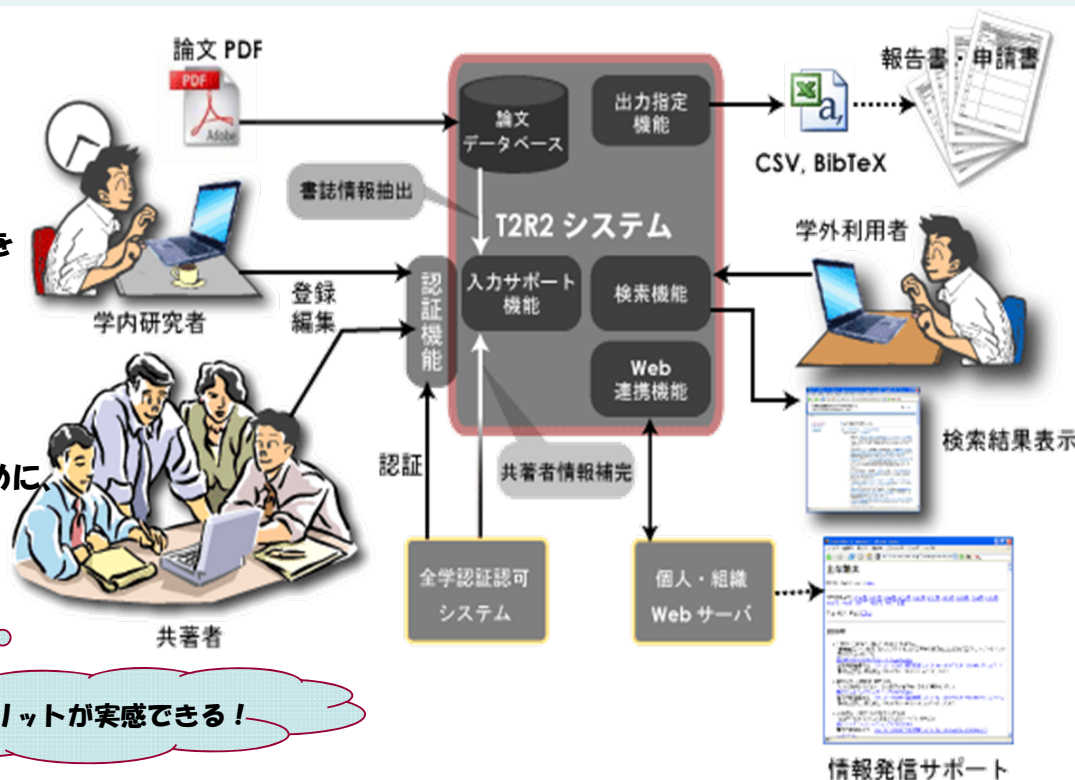
#### データの活用

T2R2は、登録したデータの多目的利用を目指しています。研究者自身、組織のために

- ・プロジェクト/組織単位でのデータ出力・業績一覧のWebページ自動作成
  - ・科研費等の申請書出力・各種調査への対応・ReaDへのデータ送付
  - ・業績一覧/教員総覧への出力
- などの機能を提供しています。

#### 外部への公開

広く学内外の利用者のために、検索サイトを公開しています。ほぼ、1990年以降の本学研究者の8万件以上のメタデータを用意しており、著者・論文名から・研究者/組織から・キーワード/プロジェクトから など、多彩な検索が可能です。また 研究者プロフィールともリンク しています。



登録のメリットが実感できる!

検索サイトのアクセス数から  
反響が目に見える!



